

Mito

広報みと

令和4(2022)年

4.1

No.1523
特集号

広報紙・創刊100年

P2. 特集

将来にわたり発展する

魁のまち・水戸をつくる

P8. 新型コロナウイルス感染症
関連情報

初めて「水戸市報」を発行したのは大正11年4月。今から100年前です。第1号に、当時の川田久喜市長は「自治の振興発達は、之を構成する各人の自覚と協力に待たねばならぬ」、そのため市政には「其の本体の理解と事情の通達が必要」と、情報発信の必要性を記しています。

戦後、「水戸市報」は、「水戸市広報」「水戸市政だより」「広報水戸」「広報みと」と名前をかえながら、現在まで続いています。市では、「広報みと」のほか、市ホームページ、Twitter、Facebook、LINEなども組み合わせ、今後も情報発信に努めてまいります。